



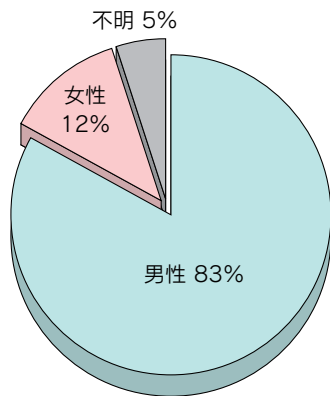
国道20号・142号バイパス 整備効果に関するアンケート結果

国道20号・142号バイパスは、両国道沿線の下諏訪町、岡谷市の市街地の混雑緩和と交通安全確保を目的として計画されたものです。

平成16年3月27日に、国道20号バイパスの一部区間である岡谷市長地～岡谷市今井間（延長約2.9km）と国道142号バイパスの諏訪郡下諏訪町町屋敷～岡谷市長地間（延長約3.3km）が開通となりました。

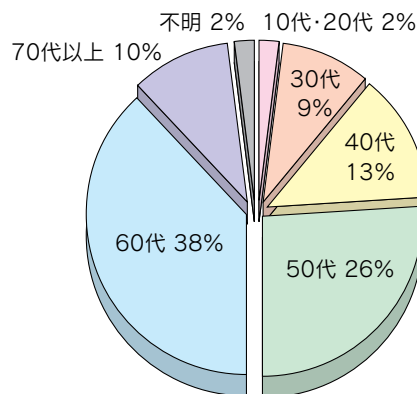
そこで、平成16年7月に、岡谷市および下諏訪町の国道沿線住民および運送、タクシー、バスなどの各事業者のみなさんを対象にアンケート調査を実施しました。これは、住民のみなさんの国道20号・142号バイパスや現国道20号・142号の利用状況や暮らしの影響等を通じて、バイパスの整備効果について把握することを目的としてアンケートを実施したものです。なお、交通量調査についても、開通後2回の調査を取りまとめたものです。

Q あなたの性別は？

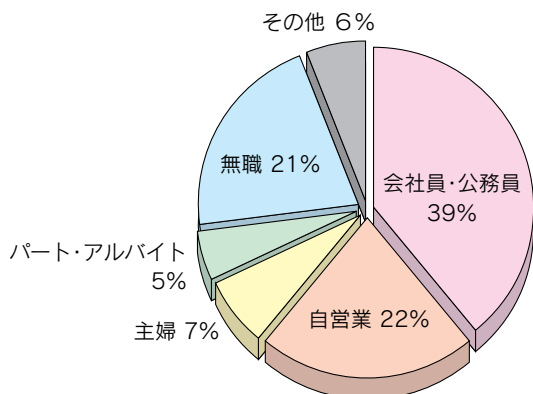


- ◆配布対象 岡谷市、下諏訪町の住民および当事者の方々（399名）
- ◆配布方法 郵送（平成16年7月）
- ◆回収票数 222票（回収率：56%）

Q あなたの年齢は？



Q あなたの職業は？

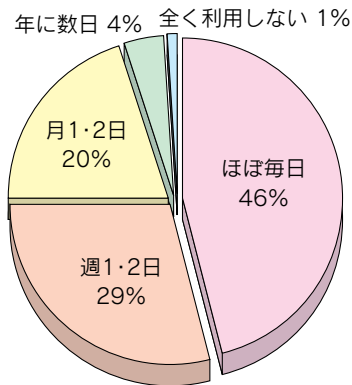


◆アンケート結果等に関するお問い合わせは…
国土交通省長野国道事務所工務課
☎026-264-7005



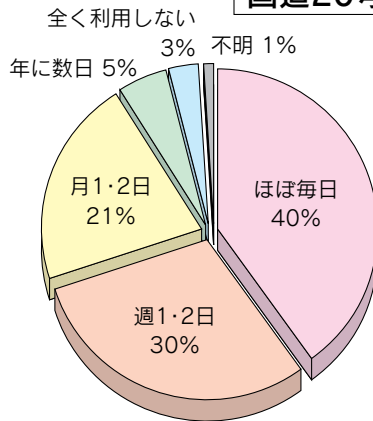
Q 現国道20号と国道20号バイパスの利用状況は？

国道20号バイパス供用前

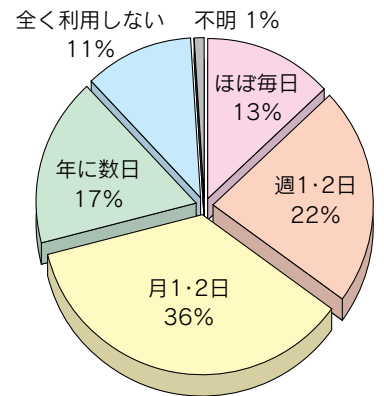


現国道20号

国道20号バイパス供用後



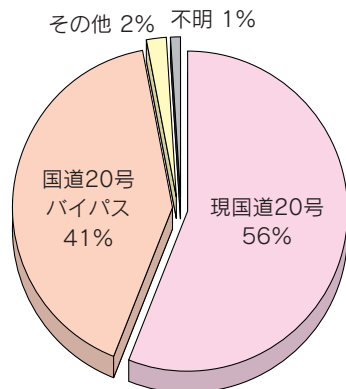
現国道20号



国道20号バイパス

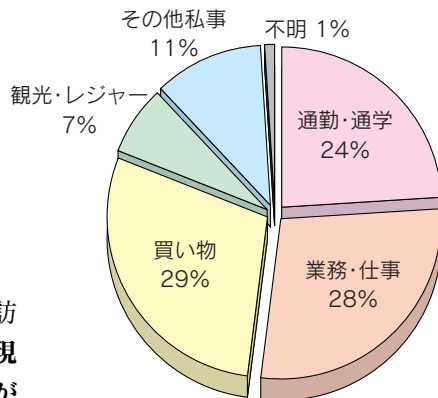
国道20号バイパスが供用されたことにより、現国道20号をほぼ毎日利用する方が供用前に比べて約6%少なくなりました。

Q 岡谷ICから下諏訪町の間を通るときに利用するルートは？

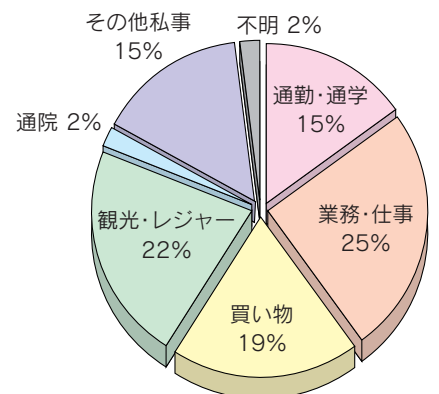


岡谷IC（または塩尻方面）から下諏訪町の間を通るときに利用するルートは、現国道20号が56%、国道20号バイパスが41%となっています。

Q 現国道20号と国道20号バイパスの利用目的は？（国道20号バイパス供用後）



現国道20号



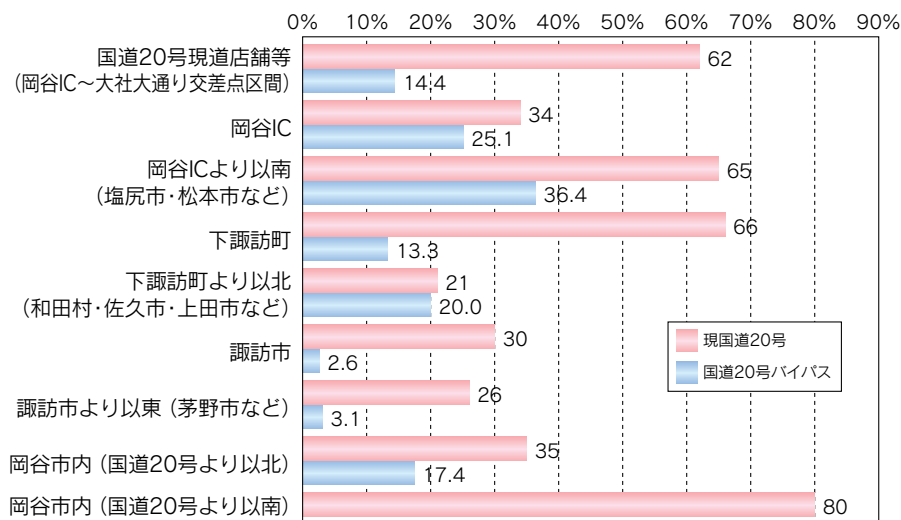
国道20号バイパス

現国道20号は、主な利用目的が「通勤・通学」「業務・仕事」「買い物」といった日常の生活道路として利用されている方が約81%を占めています。また、国道20号バイパスでは「観光・レジャー」が約22%と観光目的で道路を使用する方が現国道20号の約7%よりもかなり多くなっています。





Q 現国道20号と国道20号バイパスを利用するときの主な行き先は？ (国道20号バイパス供用後)

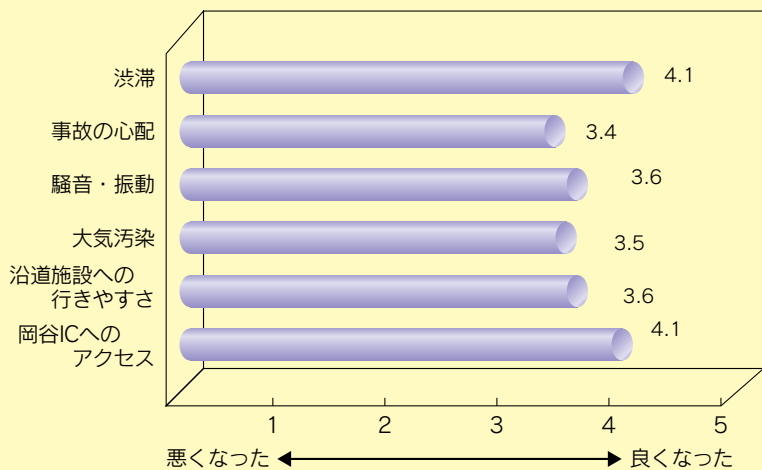


現国道20号では、通勤・仕事・買い物といった日常の生活道路として利用している方が多いため、行き先も「国道20号現道店舗等」「国道20号以南の岡谷市内」「諏訪市・下諏訪町」に向かう方が多くなっています。

国道20号バイパスでは、現国道20号に比べて観光目的で利用している方が多いため、行き先も「岡谷IC」に向かう方が多くなっています。また、「岡谷ICより以西 (塩尻市・松本市など)」「下諏訪町より以北 (和田村・佐久市・上田市)」に向かう方も多くなっています。

Q 国道20号バイパスが開通した後の状況は？

バイパス開通による渋滞解消の効果について高い評価を得ました。



現国道20号に対する住民のみなさんの評価

沿線住民のみなさんの声

◇現国道20号の大型車が減ったことにより『大社通り周辺はバイパス開通により大型トラックが減少して児湯などに歩いて行きやすくなった』というように歩行者にとっても交通安全が改善されていることが、実感として感じられているようです。

◇騒音・振動といった沿道環境についても、『長地交差点~西大路口交差点の間の騒音・振動が顕著に良くなった』『国道20号沿いの夜の騒音が少なくなった』というように、改善がみられるという意見が寄せられています。

国道20号・142号バイパスアンケート結果



今後の課題

バイパス開通による国道20号・国道142号の沿道環境の改善に対する評価が高かった一方で、次のような意見もありました。

- 『通勤時間帯の下諏訪辰野線における渋滞（長地交差点）』
- 『バイパスに近いので、夜中のバイク音や大型トラックの騒音がひどい時がある』
- 『渋滞の無くなった部分で、スピードの出し過ぎによる事故の心配』
- 『国道20号のみ交通量が減少したが、バイパスを有効利用するには、下諏訪町から先の早期開通を』

- ・バイパス開通により、国道20号・国道142号の渋滞は解消されています。しかし、バイパスと岡谷市街を結ぶ県道下諏訪辰野線では、朝夕のピーク時に渋滞が発生しています。これは、バイパス開通により交通量が増加したためだと思われます。
- ・バイパス開通後も長地交差点から諏訪市方面を利用する車は国道20号を利用しており、諏訪市内では依然として朝夕のピーク時を中心に渋滞が発生しています。
- ・このような状況を改善するためにも、国道20号バイパスの未供用区間、諏訪バイパスおよび坂室バイパスの事業を進めていきたいと考えています。

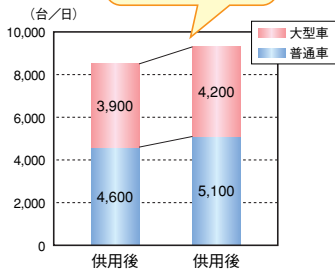
交通量調査結果

これまで現国道20号を利用していた岡谷市～東信方面を通行する多数の車（特に大型車）が、新たに開通したバイパス区間に転換したと考えられます。

調査年月日（調査時間：午前7時～翌午前7時）

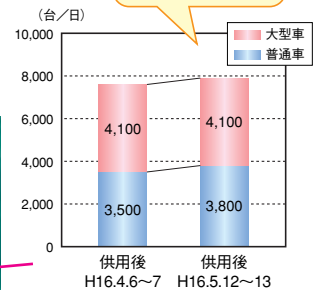
- 供用前 平成16年1月28日（水）～翌29日（木）
- 供用日 平成16年3月27日（土）
- 供用後 平成16年4月6日（火）～翌7日（水）
平成16年5月12日（水）～翌13日（木）

大型車が45%
全体交通量は
9,300台/日

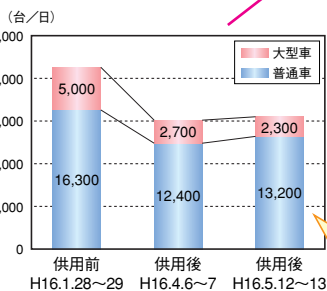


国道20号バイパス

大型車が52%
全体交通量は
7,900台/日



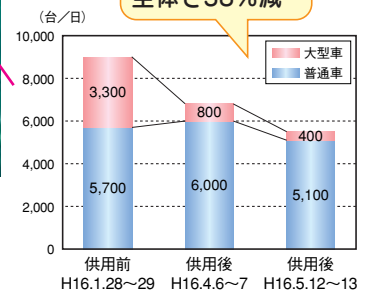
新和田トンネル有料道路（延伸）



国道20号（現道）

供用前に比べて
大型車53%減
全体で27%減

供用前に比べて
大型車87%減
全体で38%減



国道142号（現道）